

感染状況・医療提供体制の分析（令和4年12月7日時点）

【公表日 令和4年12月8日】

区分	モニタリング項目 ※①～④は7日間移動平均で算出	前回の数値 (11月30日公表時点)	現在の数値 (12月7日公表時点)	前回との比較	これまでの最大値	項目ごとの分析
感染状況	①新規陽性者数※1 (うち65歳以上)	11,047.3人 (1,059.3人)	11,882.4人 (1,140.0人)	→	32,099.9人 (2022/8/3)	総括コメント 感染が拡大している
	②#7119（東京消防庁救急相談センター）※2 における発熱等相談件数	103.1件	92.0件	↘	257.9件 (2022/7/25)	新規陽性者数の7日間平均は、高い水準のまま推移している。年末年始に向けて、人と人との接触機会が増えると、感染が急拡大する可能性もあるため、今後の動向に十分な警戒が必要である。
	③検査の陽性率（PCR・抗原） (検査人数)	37.2% (15,305人)	37.1% (16,730人)	→	52.2% (2022/8/7)	
医療提供体制	④救急医療の東京ルール※3の適用件数	167.9件	179.3件	→	309.7件 (2022/7/24)	総括コメント 体制強化が必要な状況である
	⑤入院患者数 (病床数)	3,066人 (5,005床)	3,301人 (5,831床)	→	4,459人 (2022/8/20)	入院患者数は、増加傾向が継続している。入院患者のうち重症化リスクが高い高齢者の割合は、高い値のまま推移しており、今後の動向を注視する必要がある。
	⑥重症患者数 人工呼吸器管理（ECMO含む）が必要な患者 (病床数)	19人 (248床)	17人 (258床)	→	297人 (2021/8/28)	

※1 医療機関及び東京都陽性者登録センターから報告のあった新規陽性者数の合計を計上（都内の空港・海港検疫にて陽性が確認され、都に報告された分を除く）

※2 「#7119」…急病やけがの際に、緊急受診の必要性や診察可能な医療機関をアドバイスする電話相談窓口

※3 「救急医療の東京ルール」…救急隊による5医療機関への受入要請又は選定開始から20分以上経過しても搬送先が決定しない事案

【参考】VRSデータによる
都民年代別ワクチン接種状況
(令和4年12月6日現在)

都内全人口			12歳以上			高齢者(65歳以上)			
2回目 80.7%	3回目 65.8%	オミクロン株対応 25.4%	2回目 87.6%	3回目 72.1%	オミクロン株対応 27.9%	2回目 93.1%	3回目 89.9%	4回目 80.7%	オミクロン株対応 45.1%

ワクチン接種と感染対策で、アクティブな冬を！

年内に是非ワクチン接種を！！

- ✓ オミクロン株対応ワクチンは、従来型ワクチンを上回る効果が期待される
- ✓ 1、2回目の接種を受けた12歳以上の方は、最終接種から3か月以上経過していれば接種可能
- ✓ オミクロン株対応ワクチンは一人1回接種可能



接種会場情報



都・大規模接種会場

会場名	使用ワクチン						最大 接種規模	備 考
	従来株対応 1・2回目	ファイザー オミクロン株 (BA.1)対応 3～5回目		モデルナ 従来株対応 1・2回目		ノババックス オミクロン株 (BA.4-5)対応 3～5回目 1～5回目		
都庁北展望室	●		●	●	●	●	1,500 回/日	予約なし接種を実施 団体接種に対応
行幸地下		●	●		●		4,000 回/日	
立川南	● 【※1】		●		●		1,500 回/日	ドライブスルー接種を実施* 【※1】乳幼児接種を実施*
三楽病院	● 【※2】		●		●		800 回/日	【※2】乳幼児・小児接種を実施(親子接種等対応)*
合 計							7,800 回/日	(* 印は予約必要)

➤ 行幸地下会場及び立川南会場は65歳以上の都民の方等を対象にインフルエンザワクチンとの同時接種に対応

臨時の接種会場の設置

(南大沢駅) 12/11(日) イトーヨーカドー南大沢店2階 (大崎・五反田駅) 12/12(月)～12/16(金) 立正大学品川キャンパス7号館
 (錦糸町駅) 12/16(金)、17(土) 丸井錦糸町店6階 (国立駅) 12/23(金) 国立駅前くにたち・こくぶんじ市民プラザ
 (王子駅) 12/27(火) 北とぴあ15階

この冬、発熱などの症状が出たら・・・

重症化リスクの高い方*、小学生以下の子供
（* 高齢者、基礎疾患がある方、妊婦 など）

👉 **発熱外来（診療・検査医療機関）**
を受診

かかりつけ医がいる場合は、
まずはかかりつけ医にご相談ください。



診療・検査医療機関
マップ・一覧



重症化リスクの低い方
（左記以外の方）

👉 ご自身で新型コロナの**抗原検査キット**
で検査

「体外診断用医薬品」または「第1類医薬品」
と表示のあるものを**予め購入しておきましょう。**

検査キットで陽性となったら、
東京都陽性者登録センターへ登録



東京都陽性者
登録センター



受診を迷った場合は、**東京都発熱相談センター**や、
#7119（救急相談センター）、#8000（小児救急相談）などを利用

外来医療体制整備計画 発熱外来等の体制

コロナとインフルの同時流行も念頭において、過去最大規模の発熱患者数 **9.3万人/日**（ピーク時）を想定

（新型コロナ）5万人/日、（インフル）4.3万人/日

✓ 発熱外来等を受診する可能性のある方 最大8.7万人/日 に対して、診療可能人数 **12.7万人/日**を確保

	平日	土	日・祝
発熱外来等の診療可能人数	10.2 → 12.7 万人/日 +2.5万	5.7 → 7.8 万人/日 +2.1万	1.7 → 3.1 万人/日 +1.4万

※自己検査で新型コロナ陰性が判明した方は、コロナ非対応の医療機関も対応

- ・ **診療・検査医療機関を更に拡大**（約4,870機関、診療時間の延長等）
- ・ 診療・検査医療機関以外の **小児科**における発熱診療体制を強化（約1,100機関）
- ・ **都立病院**における発熱外来を強化、地区医師会等の地域外来・検査センターの体制を拡充
- ・ **都臨時オンライン発熱診療センター**の設置（12/12～）
- ・ 発熱相談センター：700回線→**最大1000回線**に増強（12/1～）、「小児救急相談（#8000）」を拡充

✓ 陽性者登録センターの登録見込数 最大4.1万人/日 に対して、登録対応能力 **4.1万人/日**を確保

	毎日
陽性者登録センターの登録対応能力	0.8 → 4.1 万人/日 +3.3万

ワクチン接種と感染対策で、 アクティブな冬を！

攻

ワクチンの早期接種

守

一人ひとりの感染防止対策

備

コロナ・インフル同時流行への備え